

兼業依頼書

国立大学法人奈良国立大学機構理事長 殿

名称 公益財団法人〇〇協会

代表者 理事長 〇〇 〇〇

下記のとおり、貴機構職員に兼業を依頼したいので、よろしくお取り計らい願います。

記

兼業従事者	氏名	奈女 太郎	所属	研究院人文科学系	
			職名	教授	
従事する職名 及び内容	職名	講演会講師	内容	「〇〇」についての講演を行う 記入された業務以外に従事することはできません。	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続
依頼期間	<input checked="" type="checkbox"/> 令和4年 4月 12日(月曜日) 13:30 ~ 15:30 <input type="checkbox"/> 年 月 日(□許可日) ~ 年 月 日 ※1年を超える場合は任期を示した規程や定款等必要 遡及して許可することはできません。 短期間の職で、あらかじめ従事する日が決まっている場合は、曜日・時間も記入してください。				
従事する職務 の形態	<input type="checkbox"/> 毎 曜日:..... ~:..... <input type="checkbox"/> (年・月・期間内・週).....日 1日当たり.....時間程度 計.....時間 <input type="checkbox"/> 集中講義(日程:.....) <input checked="" type="checkbox"/> その他(1日限り) 1日当たり...2...時間程度 計...2...時間 実際どのように従事するのかわかるように記入してください。未定の場合は依頼時の予定でも結構です。				
報酬の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有10,000...円(時間・日・月・年・その他(.....)) <input type="checkbox"/> 旅費・交通費等必要経費のみ支給 <input type="checkbox"/> 無 金額が未定の場合は、額のところに未定と記入してください。				
回答書の要否	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ※回答書はメールで送付します。文書で必要な場合は返信用封筒を同封のこと <input type="checkbox"/> 不要				
担当者情報	貴法人等住所	〇〇県〇〇市			
	所属・氏名	〇〇支部〇〇係・〇〇 〇〇			
	連絡先	(TEL)	(E-MAIL)		
その他 特記事項	※貴法人等住所と実際の従事場所が異なる場合はその場所を明記のこと 添付書類や必要事項についても適宜記入してください。				

(注意事項)

- 兼業依頼書に必要事項を記入し、機構本部職員及び奈良女子大学職員については、機構人事課人事企画係(jinji-kikaku@jimu.nara-wu.ac.jp)宛てに、奈良教育大学職員については、奈良教育大学総務課人事係(jinji@nara-edu.ac.jp)宛にメール添付し送付又は郵送してください。
- 代表者印の押印は省略いただいて結構です。
- 回答書は特に指定がなければ兼業依頼書下部の回答書に許可日を記入したものを送付いたします。

兼業依頼書（記入例2）講演会講師等

- 兼業許可には委嘱内容により相当の時間を要する場合があります。遡及して許可することはできませんので余裕をもって兼業依頼書を送付してください。